

# 令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 定3

千葉県立生浜高等学校 三部制の定時制の課程 普通科

## 1 期待する生徒像

三部制の定時制の特色を理解し、学校生活や学習に意欲的に取り組もうとする強い意志があり、次のア～ウの要件の全てに該当する生徒。

ア 目標を持ち、時間を有効に活用して、進路実現のために努力する姿勢があること。

イ 特別活動や部活動等に熱心に取り組む、高校生活をより良く創造する意欲があること。

ウ 自らを律して、学校生活や社会のルール、マナーを理解し遵守する態度があること。

## 2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査(面接)	評価者2名の個人面接 検査時間：5分程度

## 3 評価項目及び評価基準

### (1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。

### (2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。
イ 行動の記録	○の数が0又は1つの場合は、審議の対象とする。
ウ 総合所見	記載内容について問題があると判断される場合は、審議の対象とする。

### (3) 学校設定検査（面接）〔100点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（やや優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。ア及びイは、aを10点、bを6点、cを4点、dを2点、eを1点とし、ウはaを30点、bを18点、cを12点、dを6点、eを3点とし、2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し得点化する。評価eが2名の評価者にそれぞれ1つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 質問に対する応答 及び身だしなみ・態度	質問内容に対し、誠実に回答することができる。 服装・頭髪等の身だしなみが整えられており、基本的な礼儀作法が身に付いている。
ウ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活（学習・特別活動・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。

## 4 選抜方法

### (1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」、及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の得点	調査書の得点	学校設定検査(面接)の得点	総得点
	評定 (K=1)		
500点	135点	100点	735点

### (2) その他

自己申告書が提出された場合は、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいはしない。